

P r e s s R e l e a s e

2023年7月4日

県大生が制作した高齢者のスマホ活用冊子

「シニア世代がもっと楽しくスマートフォンを活用するために」

印刷・配付のためのクラウドファンディングを行います

(記者発表先: 県政記者クラブ・越谷記者クラブ)

埼玉県立大学(埼玉県越谷市:学長 星文彦)の小川孔美准教授(社会福祉子ども学科)のゼミナール及びボランティアサークル「やどり木 SPU binders」は、高齢者のスマホ活用のための冊子「シニア世代がもっと楽しくスマートフォンを活用するために」の印刷・配付のためのクラウドファンディングプロジェクトを立ち上げ、寄附を募ることとしましたのでご案内いたします。

1. クラウドファンディング概要

募集期間 : 2023年7月3日(月)~2023年8月31日(木)

目標金額 : 1,050,000円

支援額 : 500円から

リターン : 支援額に応じて、お礼メッセージの送付や冊子への氏名掲載など

募集サイト : https://readyfor.jp/projects/SPU_ogawaseminar

※ 目標金額を達成した場合のみ、いただいた支援金を受け取ることができます(All-or-Nothing方式)。

※ ご支援いただく場合は、別途システム利用料がかかります。

※ 詳細はリンク先よりご確認ください。

2. 学生たちの取り組みについて

学生たちはこれまでに、ゼミの一環として参加した越谷市千間台「地域支え合い会議」で出された「高齢者にはスマホを持っていても使えていない人がいる」という声をもとに、スマホの使い方を学ぶ交流会「『県立大学生と一緒に学ぼう』スマホ相談会」や「やどり木 SPU スマホサロン」を開催し、スマホ活用のお手伝いをしてきました。

さらに高齢者の方がご自宅にいても気軽に質問できるよう、ネットコミュニティとしてのオープンチャットも構築し、現在では100名余りの地域の方に集っていただけるまでとなっています。

これらの取り組みを通じ、高齢者の方の疑問や困難、不安などは、市販のスマホに関する書籍や雑誌では解決できないことも多く、より基本的で分かりやすいスマホ活用冊子が必要だと感じ、半年以上かけて「シニア世代がもっと楽しくスマートフォンを活用するために」を完成させました。「スマホサロン」での配付やスマホを教える講師向けの教材としてなど、多くの方に活用していただけるよう、本プロジェクトでの支援金を用いて印刷・編集を行う予定です。

“高齢者の方が「使い方がわからないから」とスマホを手放し遠ざけるのではなく、このスマホ冊子を手に取り、より良い人生のために活用していただきたい” “スマホの不安や悩みをなくし笑顔に変えたい!”と学生たちの願いがこもった冊子です。

本プロジェクトへのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



【参考リンク】

○ 「スマホ相談会」/「地域支え合い会議」との取り組み報告(越谷市サイト)

https://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi_shisei/fukushi/koureisha/c/hiikinosasaesai/sasaekaigi.html

【お問い合わせ】

担当	事務局 企画・情報担当	担当者名	山口・尾ノ上
電話番号	048-973-4715	E-Mail	kikaku@spu.ac.jp

【法人・大学概要】

名称	公立大学法人埼玉県立大学
所在地	埼玉県越谷市三野宮820
役員	理事長 田中 滋 ・ 学長 星 文彦
概要	埼玉県が設置する唯一の公立大学で「保健医療福祉に関する教育・研究の中核となって地域社会に貢献」をミッションとする。複数の専門職が協働してケアを行うための実践的な能力を養う「専門職連携教育 (IPE)」を全国に先駆けて実施している。